

# えんだより

2019年  
7月号



NO. 160

シャローム三育保育園

梅雨が明ければ夏本番です。夏の暑さはこれから厳しくなりますが、夏至を過ぎて日は次第に短くなっていきます。夕食を早めに済ませて夕涼みがてら蛍狩りなどいかがでしょうか。瀬谷区にも蛍が生息しているところはいくつかありますね。7月に入っても蛍を見ることができのかもしれない。田んぼにも水が張りカエルや虫の声も聴けるかもしれません。暑い夏を目と耳から涼しくしてみたいはいかがでしょう。

園長 村上 渉

掲示板練習メッセージ7月1日頃配信いたします

## 今月の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1 礼拝	2 体操教室	3 あづまの幼稚園交流会 (4.5歳児)	4 英語教室 (3.4.5歳児)	5 夏祭りリハーサル	6
7	8 礼拝 クッキング (5歳児)	9 体操教室	10 魚のつかみ取り	11 英語教室 (3.4.5歳児)	12 夏祭りリハーサル	13
14	15 海の日	16 体操教室	17 避難訓練	18 英語教室 (4.5歳児)	19 夏祭り	20
21	22 礼拝	23 体操教室	24	25	26 保育園職員会	27
28	29 礼拝	30	31 誕生会			

### 「創造力と想像力」

保育園の下駄箱の上にサインズという月刊誌を置いています。7月号のサインズに「創造力を伸ばす魔法のブロック」「人生を豊かにする想像力」という記事が掲載されていました。ブロック遊びは「創造力」、読書は「想像力」を豊かにするということなのですが、では創造力（クリエイティビティ）と想像力（イマジネーション）が豊かになるとはどういうことでしょうか。

創造力は経験したことのないところから新しいものを作り出す力です。なぜブロック遊びが創造力を伸ばすのか。一つ一つのブロックは何の変哲もないものですが、作りたいものを作るために、組み立てたり壊したり試行錯誤を繰り返して、完成させることが創造力を伸ばすと著者は言っています。子どもの時にブロックで遊んだ経験がある方も多いでしょう。私もその一人です。当時流行っていたアニメの影響もあったと思いますが、小さい飛行機を合体させてロボットを作って良く遊びました。想像の中で物語の主人公になりきり、夢中になって時間や約束を忘れ良く母に怒られましたが、この“夢中”になることもとても大切です。想像はまさに夢の世界、鳥になって空を飛ぶ、ヒーローになる等、心の中で自由に思い描くことができます。想像するということから見えない相手の気持ちを考えることにもつながります。

子どもたちがこれから人生の中で起きる数々の課題や問題に対して、解決して乗り越えていくために必要な経験を、日々の生活や遊びの中で体験しています。人生を豊かに、一生の財産になる経験ができるように是非遊びの質も大切にしていきたいですね。

園長

引用「サインズ7月号」

